



蘭丸(成利)の父、森可成(もりよしなり)は子たたくさん。蘭丸は三番目

さて、今回は初代宇佐山城主の森可成にスポットを当ててみました。「へえ〜、ふう〜ん、すご〜い」とネットで調べた感想です。今や蘭丸の方が有名ですが、父可成は槍の名手でもあり、頭も切れて、情報戦にも長けていて、忍者説もあるくらいで、織田家中及び尾張統一に伴う戦いに尽力したことから信長の信頼はすこぶる厚く、父可成あつての蘭丸なのです。森家は織田家譜代の家臣というわけではなく、元は美濃の守護大名だった土岐家に仕えていた家系です。一説には明智光秀と縁のある家ともいわれているので、後々のことを考えると因果を感じますね。土岐家が斎藤道三(信長正室・濃姫のお父ちゃん)によって滅ぼされたため、可成と森家は織田家につきます。

その後の有名な活躍は、近江越前から南下してくる敵の浅井朝倉連合軍の進路を塞いでいたのが可成の居城・宇佐山城でした。これが「滋賀の陣・宇佐山城の戦い」です。可成は、わずか1,000程の兵を率いて坂本の町外れで浅井朝倉軍と対峙すると、いくつか首を挙げて勝利を収めます。しかし、その奮闘も長くは続きませんでした。浅井朝倉軍が二手に分かれ、再度、坂本を攻めました。可成は町を守ろうと再び奮闘するも、さすがに大軍に押されて、配下と共に討死してしまいます。可成に勝った浅井・朝倉軍は道中で放火を繰り返しながら、京に迫ります。

この戦いをまとめますと

- ①信長が大坂の本願寺とやりあっている頃、浅井・朝倉連合軍が近江の織田軍拠点を攻めてきた
- ②信長、本願寺攻めを中断して近江へとんぼ返り
- ③なんやかんやあって和睦します。この和睦に至った話も興味深いです。

森可成の家族は、正室の間に6人の兄弟と娘3人を授かっており愛妻家です。まず長兄の森可隆ですが、1570年6月に行われた朝倉攻めの最中で父親より先に戦死し、可成の死後の森家を継いだのは次兄の森長可(乱暴者あだ名が鬼武蔵)でした。長可は信長の嫡男、織田信忠の与力として各地を転戦し、武田家滅亡後は川中島の戦いで知られる海津城を与えられています。本能寺の変の後は東美濃を統一し、小牧長久手の戦いでは秀吉側に味方するも、奇襲を受けた事によって27歳の若さで討死しています。長可には子はなく、弟にあたる四男坊丸(長氏)、五男力丸(長隆)は三男蘭丸(成利)と共に本能寺の変で討死しているため、森家は末弟にあたる六男森忠政が継承する事となります。忠政は豊臣政権、そして徳川家康によく仕え、関ヶ原の戦い後は川中島13万石、そして美作18万石の領主となっています。その後の森家は一時期改易されるものの家再興に成功し、幕末までその家名を残す事となりました。子たたくさんが功を奏した森家だと私は思いました。



四季のたより



滋賀学区自治連合会ホームページ
HPアドレス <http://www.shiga-jichiren.jp/>

滋賀学区 世帯数 7,700 世帯
人口 合計 16,642 人
男 7,952 人
女 8,690 人



接種スケジュール(予定)について

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9~11月	12月
医療従事者 (県が調整主体)	医療従事者への接種							
高齢者(65歳以上)	接種券配布 (3月下旬以降順次)	高齢者への接種						
基礎疾患を有する方				高齢者以外への 接種券配布	高齢者以外への接種			
上記以外の方								
受付体制	コールセンター稼働							
	接種予約システム稼働							

※図が示すスケジュールにより変更となる場合があります

ワクチン接種は、集団接種を基本とし、高齢者施設への巡回接種、かかりつけ医での個別接種を組み合わせ実施されます。

*高齢者への接種券発送スケジュール

- ・85歳以上：3月下旬
- ・80歳以上：4月上旬
- ・75歳以上：4月中下旬
- ・65歳以上：5月

*その他の市民への接種券発送は6月以降

*集団接種会場

平日：琵琶湖グランドホテル、皇子が丘公園体育館(6月16日以降は天津市ふれあいプラザ) 瀬田公園体育館

土日祝日：上記3ヵ所に加えてびわ湖プリンスホテル

*問合せ先：天津市新型コロナウイルスワクチンコールセンター ☎ 0570-002-092

※現時点でのスケジュールとなります。変更になる場合がありますので、ご了承ください。

令和3年度滋賀学区伝統文化親子教室新規参加児童の募集

1. 実施期間 2021年4月から2022年1月(計13回) 土曜日(午前10時~12時)
2. 日程 志賀小学校全校生徒配布チラシ、滋賀公民館設置チラシをご参照ください
*全13回中、第8・9回は茶道教室(お抹茶)
3. 開催場所 いけばな教室：滋賀市民センター2階中会議室
茶 道 教 室：南志賀公会所1階和室
4. 対象年齢 男女を問わず小学生・中学生ならどなたでも参加できます
5. 募集人員 20名(定員になり次第〆切・最終3月20日(火))
6. 参加費 10,000円(初回一括払い)
7. 指導者 小原流専門教授者・茶道師範者
8. 内 容 いけばな実技指導(いけ方・植物の出生・いけばなの歴史)・茶道(着物)の作法等
9. 持ち物 筆記用具等(児次用具は貸し出しします)



申込み先及び方法 チラシ下部の申込書に記入の上、FAX 若しくは郵送で
〒520-0011 天津市南志賀三丁目11-8 田中登仙
FAX 077-524-4459

主催：天津市・小原流滋賀支部・滋賀学区伝統文化親子教室 ・ 後援：志賀小学校はなその会滋賀学区文化協会

Bunkyo ギャラリー

3月展示
青と炎の世界(油絵と陶芸)
米原俊介 さん

4月展示
ここに居る私(コラージュ展)
~コラージュが運んでくる私物語~
コラージュを楽しむ会